

北海道新聞にて、サッポロクラシック「ゴールデンカムイ缶」の発売広告と合わせ、アイヌ民族の食文化を紹介（サッポロビール）



海外店舗でのアイヌ文化発信（らーめん山頭火）



ショッピングバッグにアイヌ文様（丸井今井札幌本店）



コカ・コーラスリムボトル「アイヌ文様デザイン」発売（北海道コカ・コーラボトリング）



アイヌ文化の発信と

ウポポイ
（民族共生象徴空間）

応援の輪

機内誌表紙見開きへ、ウポポイ、イランカラプテロゴ掲出（AIRDO）



ニュース番組や情報番組、ウェブサイトなどを通じ、アイヌの伝統文化や歴史などについて適宜紹介。（NHK札幌放送局）



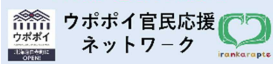
空港や駅での情報発信
新千歳空港、新函館北斗駅、
地下鉄さっぽろ駅、JR札幌駅
においてアイヌ文化を発信



構成員による
ウポポイポスターの掲出



アイヌ文化の発信とウポポイ応援の輪



応援ネットワークポータルサイトでは、サポーター企業様の様々な取組事例を詳しくご紹介しています。
http://www.akarenga-h.jp/symbolic_space



ぜひ応援ネットワークにご参加ください。

サポーター企業様の取組やご提案に関して、関係団体との調整等をお手伝いいたします。詳しくは下記へお問合せください。

ウポポイ官民応援ネットワーク事務局

札幌市中央区北3条西6丁目 道庁12階(環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課内)

電話 011-206-6024

ウポポイのサポーター企業を募集しています。



ウポポイ官民応援ネットワーク

アイヌ文化の継承と創造発展につなげるための新しい拠点「民族共生象徴空間」（愛称：ウポポイ）が2020年7月12日に開設されました。

国では、100万人の来場者目標を掲げており、全国、世界中からたくさんのお客様が北海道に訪れることで、経済の活性化と地方創生に大きく寄与することが期待されます。

これを千載一遇の機会と捉え、ウポポイの開設がもたらす、さまざまな効果を北海道全体に広げるためには、誘客促進はもとより、北海道各地のアイヌ文化や食・観光等といった多様な魅力をつなぎ、国内外への積極的な情報発信や、お客様を受け入れる体制の充実などが求められているところです。

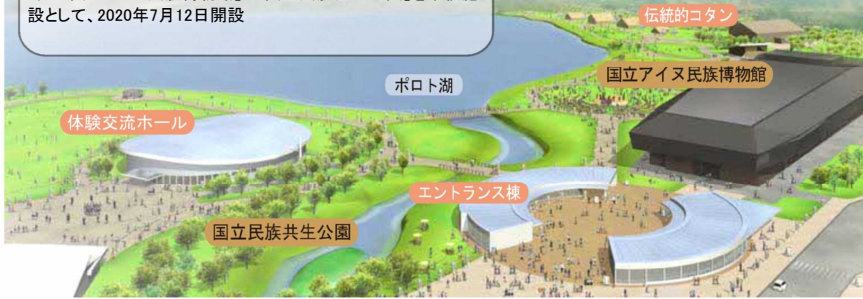
このため「ウポポイ官民応援ネットワーク」では、国、道、市町村、アイヌ協会、経済界、大学、企業、市民団体など、オール北海道によるアイヌ文化の創造発展と道内経済の活性化を図ることを目的に様々な取組を進めています。



ウポポイ（民族共生象徴空間）について

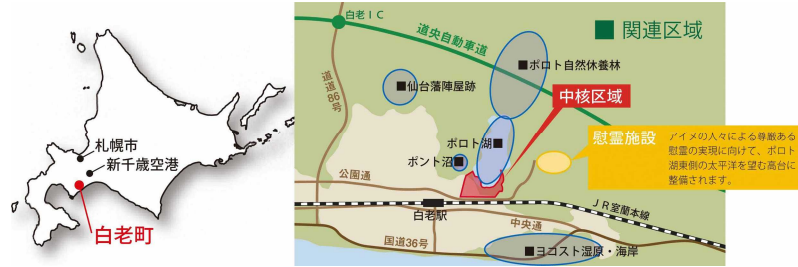
アイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンター

将来に向けてアイヌ文化の継承及び創造発展につなげ、国内外の人々の理解を促進するための拠点となるよう、白老町ポロト湖畔に「国立アイヌ民族博物館」と「国立民族共生公園」を中核施設として、2020年7月12日開設



■ 中核区域

伝統的コタン
ポロト湖
国立アイヌ民族博物館
体験交流ホール
エントランス棟
国立民族共生公園



■ 関連区域

■ポロト自然休養林
■仙台藩陣屋跡
■ポロト湖
■ポント沼
■慰霊施設
■ヨコスト運路・海岸

アイヌの人々による自然歩道の実現に向けて、ポロト湖東側の太平洋を望む高台に整備されます。

「ウポポイ官民応援ネットワーク」の概要

～アイヌ文化の創造発展と北海道経済の活性化・地域創生の好循環をめざします～

■ 活動内容

100万人の来場目標の実現と開設効果を全道に広げるため、ウポポイへの誘客促進をはじめ、北海道内各地のアイヌ文化振興の取組や食・観光等の地域の多様な魅力とつなぎ、国内外への総合的な情報発信や受入体制の整備など、官民協働のプロジェクトを喚起・支援を行い、オール北海道の取組を推進する。

■ 活動期間

2016～

■ 推進体制

官民応援ネットワーク

代表：石井 純二(北海道経済同友会顧問)
顧問：鈴木 直道(北海道知事)
構成：行政・関係団体・企業等

事業提案
事業登録

ネットワーク会員の皆様

企画部会

部長：北海道環境生活部アイヌ政策監
構成：行政・関係団体
・行政等が主体となる取組等の把握や情報発信

活性化部会

部長：北海道商工会連合会会長
構成：経済界・関係団体
・地域振興等に向けた情報発信や誘客施策の推進

事業支援
連携マッチング

道内経済の活性化と地域創生

ウポポイ官民応援ネットワークの参画企業・団体

(2022.3.2 現在)

- | | | |
|---|--|---|
| <p>【サポーター企業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ホテルディングス(株) ・(株)AIRDO ・(株)JTB ・イオン北海道(株) ・北海道をすすめる会 ・(株)ジェシービー ・サッポロビール(株)北海道本社 ・北海道電力(株) ・(一社)札幌大学サテライトクラブ ・北海道放送(株) ・北海道文化放送(株) ・ANAあそび(株) ・札幌テレビ放送(株) ・(株)北海道銀行 ・北海道コカ・コーポロトリング(株) ・(株)アール・エフ・旭化成 ・(株)宮小牧民報社 ・(株)室蘭民報社 ・室蘭信用金庫 ・室蘭信用金庫 ・伊達信用金庫 ・(株)アト・ワロー・岩泉 ・(株)アフラット ・(株)内通建設会社 ・北海道エアポート(株) ・ひら(株) ・クリプトン・フューチャー・メディア(株) ・富士ゼロックス北海道(株) ・(株)FMアールエフ ・日本ユニシス(株) ・JTB北海道ホテルズ(株) ・(株)グレイセン ・(株)日本旅行北海道 ・(一社)北海道農業企業化研究所 ・(株)道南日本ウイスキー北海道 ・各県観光サービス(株) ・(株)エフエム北海道 ・東武トウワース(株) ・(一社)北海道体験観光推進協議会 | <ul style="list-style-type: none"> ・(株)メガ・コミュニケーションズ ・(株)セントラル ・(株)ウレトララベル ・(株)KADOKAWA ・(株)KDCマーケティング・ソリューション ・北海道通 ・(株)リクルート北海道じゃらん ・(株)北海道観光光を育めるみんなの会 ・(株)道新サービスセンター ・教育出版(株) ・札幌国際観光(株)センチュリーロイヤルホテル ・(一社)北海道開発技術センター ・(株)北海道クリエイティブ・エージェンシー ・(株)チーム・シー・ビー ・凸版印刷(株)東日本事業本部北海道事業部 ・(一社)北海道広告業協会 ・総合商研(株) ・(株)エム・シー・ティ ・(株)日本中央バス(株) ・大日本印刷(株) ・北海道興業(株) ・(株)フライム ・大丸(株) ・(株)エスプラザホテル札幌 ・(株)知取 ・(株)アールエムとよひら ・(株)アキチヨウ北海道支店 ・北海道パルティユニコープ(株) ・(株)アキチヨウ北海道支店 ・東日本高速道路(株)北海道支店 ・エコマット(株) ・(株)日本食品会社 ・道南バス(株) ・(株)オフィスバレット ・(株)アキチヨウ北海道支店 ・JTB北海道フラッシュキヨスク(株) ・(株)エー・エス・[H.I.S.] ・サッポロウイスキー(株) ・(株)アキチヨウ北海道支店 ・(株)エフエム北海道 ・(株)エフエム北海道 ・(株)エフエム北海道 ・(一社)北海道体験観光推進協議会 ・(株)メディアカシシステムネットワーク | <ul style="list-style-type: none"> ・高砂酒造(株) ・(株)北海道クラウン ・ホテルホールスター札幌 ・佐川急便(株)北海道支店 ・(株)五島屋 ・オナニ製菓 ・(株)土音 ・朝日新聞北海道支社 ・(株)北海道エンシステム ・(株)丹青社札幌支店 ・札幌ヒューマンホテル大通公園 ・ハルコム ・(株)しらぬい食品 ・大丸東井セントラル(株) ・(株)WAVEGG ・よつ葉乳業株式会社 ・日本製紙(株)北海道営業支社 ・マーケティングイノベーション(株) ・岩理製菓(株) ・野村観光(株) ・母恋めし本舗 ・(株)北海道ハイオウイングスリリー ・日本化粧品工業会(株)北海道支部 ・(株)ナチュラルアイランド ・花かたアイバレー ・(株)ほなみ ・(株)JSC ・(株)エスピーエス ・時計エス(株) ・岩理グループホールディングス(株) ・(株)ニースト・デュー ・(株)ホー・北海道エリア ・大巻地ビール(株) ・(株)ニースト・デュー ・トータル企画(株) ・(株)シムニクス ・(株)シムニクス ・(株)シムニクス ・(株)ローソン ・白老おもてなしガイドセンター ・WPC人アキチヨウ ・(一社)しらぬい復興センター ・(株)北日本 ・(株)ほくみん ・(一社)北海道障がい者就労支援スポーツ振興協会 |
|---|--|---|

【行政機関・関係団体・経済団体】
北海道経済同友会、北海道、北海道協会、北海道アイヌ協会、北海道経済連合会、北海道商工会議所連合会、北海道観光振興機構、札幌市、旭川市、帯広市、網走市、白老町、平取町、新ひだか町、新栄町、伊達市、室蘭市、苫小牧市、登別市、舟子町、白糠町、稚穂町、アイヌ文化振興北海道協議会、北海道博物館、白老町活性化推進協議会、北海道建設業協会、北海道中小企業振興推進協議会、日本ホテル協会北海道支部、日本製紙北海道支部、札幌市内7ヶ所協議会、日本旅行北海道支店、各県観光サービス北海道支店、北海道アイヌ協会、北海道ハイウェイ協会、北海道道産品振興協議会、北海道観光サービス北海道支店、札幌大学サテライトクラブ、北海道農業企業化研究所、北海道体験観光推進協議会、北海道観光光を育めるみんなの会、北海道開発技術センター、北海道広告業協会、江差分会
【サポーター】
北海道開発局、北海道運輸局、北海道経済産業局、北海道森林管理局

ネットワーク協働事業展開イメージ

【行政の取り組み】

リンケージ事業

道や国、市町村、公益団体等が主体となる連携事業。
(観光振興、文化振興、産業振興、人材育成、国際交流等の広げ展開)

パートナーシップ事業

行政主体のリンケージ事業に対し、企業が経営資源[※]の協賛・提供を通じて支援する取組。
[※]商品・サービス、施設、知財財産、マンパワー、事業活動、アイデア、ノウハウ、資金等

サポーター事業

企業・団体等が官民応援ネットワークの目的に呼応し、自らが主体となって企画実施する取組。

【企業の取り組み】

誘客促進プログラム ～全道につながる～

- 歓迎、利用促進等の機運醸成
- 象徴空間開設の周知PR
- 観光・地域振興施策との連携

情報発信プログラム ～世界とつながる～

- 国内外へのプロモーション・PR媒体の活用
- 環境・多文化共生イベントとのコラボ
- 東京オリパラ開会式や国際文化プログラムの運動

受入体制・おもてなし 充実プログラム ～未来へつながる～

- イランカラパテ挨拶の浸透向上
- 宿泊・交通、買い物多言語対応
- 特産品・文化体験メニュー開発
- アクセス充実等の周辺環境整備等提案